

コーディネーター

【プロフィール】

もり わき けん じ

森 脇 健 児

松竹芸能株式会社 所属

1982年 枚方市立第一中学校卒 陸上競技部
1985年 洛南高等学校卒 陸上競技部
※100m 11秒02を記録し、インターハイにも出場



■1984年 18歳の時に松竹芸能に所属し、芸能界入り。

現在も走ることがライフワークとなっており、月間約250km超の距離を走破している。2008年には、東名阪ネット6番組「走る男」にて北海道から沖縄まで2,700kmを1年間で完走。毎年、春・秋に開催されるTBS「オールスター感謝祭」のミニマラソンには、毎回ハードトレーニングを行って参加しており話題となっている。

また、全国各地のマラソン大会にも自身の主催する森脇健児陸上部と共にゲストランナーとして多数出場しており、2013年には京都府宇治市にて「森脇健児リレーマラソン」を開催。453チーム、約3000名のランナーが参加した。

近頃では小学生を対象とした出張「かけっこ教室」を開校している。
2020年東京五輪 大阪府聖火ランナーに参加

■受賞歴

1989年 「上方お笑い大賞」話題賞
2015年 第9回ベスト・プラウド・ファーザー賞

■レギュラー情報

関西テレビ「HITMON」
star cat「並モリ〜遊び情報バラエティ〜」
KBS京都ラジオ
「森脇健児のサタデースタジアム」・「森脇健児のサタデーミーティング」
KBS京都「あんぎゃでござる!!」
TBS「炎の体育会TV」体育会TV陸上部メンバーとして、不定期出演
YouTube「やる気!元気!森脇チャンネル」

■出版

- ・日刊スポーツ連載
「走れ!オトコ!!」
- ・デイリースポーツ連載
「走る男 森脇健児の走思走愛」
- ・ベースボールマガジン社
「ランニングマガジン クリール」連載
『森脇健児陸上競技部』
「中学部活応援マガジン 熱中!陸上部」
「陸ナビJr.」
- ・竹書房
「走る男 RUNNINGMAN
北海道→沖縄2700kmの記録」
(松竹芸能ホームページより掲載)



シンポジスト

【プロフィール】

お お む ら か な こ
大 村 加 奈 子

1976年12月15日生まれ

京都府立北嵯峨高等学校

保健体育科教諭・女子バレーボール部顧問



【略歴】

小学5年生よりバレーボールを始める。

京都府立北嵯峨高等学校在学時、春高バレーにおいてベスト4に進出。

全日本ジュニアメンバーに選出され、1994年アジアジュニア選手権準優勝。

1994年 ダイエーオレンジアタッカーズに入団。

1997年 全日本代表初選出。

2000年 久光製薬スプリングアタッカーズ所属。

2004年 アテネオリンピック出場 5位。

2002年 久光製薬スプリングス所属。

2008年 北京オリンピック出場 5位。

2010年より母校、京都府立北嵯峨高等学校保健体育科教諭として着任。

現在は、京都府立北嵯峨高等学校保健体育科教諭として働くとともに、女子バレーボール部顧問として、バレーボールの指導にあたる。

【主な指導実績】

第73回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 出場

令和5年度 近畿高等学校バレーボール優勝大会 第3位

シンポジスト

【プロフィール】

たか おか とし なり
高岡 寿成

1970年9月24日生まれ

京都府木津川市出身



花王陸上競技部 監督

日本陸上競技連盟 強化委員会 シニアディレクター(中長距離マラソン担当)

全日本実業団陸上競技連合 理事

【経歴・戦歴】

1982年～1985年 山城中学校 京都府中学校駅伝出場

1986年～1988年 洛南高校 近畿IH(5000m 10位)、全国高校駅伝(4区 区間賞)

1989年～1992年 龍谷大学 (全日本IC 5000m 1位)

1993年～2009年 鐘紡株式会社(カネボウ化粧品)選手

2009年～2023年 カネボウ化粧品 コーチ、カネボウ化粧品 監督、花王 監督

▼オリンピック

1996年 アトランタ(アメリカ) 10000m予選落ち

2000年 シドニー(オーストラリア) 5000m 15位、10000m 7位

▼世界選手権

1993年 シュツットガルト(ドイツ) 5000m 予選落ち

1997年 アテネ(ギリシャ) 10000m 決勝棄権

1999年 セビリア(スペイン) 5000m 予選落ち、10000m 12位

2001年 エドモントン(カナダ) 10000m 15位

2005年 ヘルシンキ(フィンランド) マラソン 4位

▼アジア大会

1994年 広島(日本) 5000m 1位、10000m 1位

▼世界クロスカントリー大会

1992年 ボストン(アメリカ) 12km 168位

1998年 マラケシュ(モロッコ) 12km 33位

▼日本記録(現在は保持せず)

3000m 7分41秒87(1999)セビリア/スペイン

5000m 13分20秒43(1992)ストックホルム/スウェーデン

13分13秒40(1998)ハッセルト/ベルギー

10000m 27分35秒09(2001)パロアルト/アメリカ

マラソン 2時間06分16秒(2002)シカゴ/アメリカ

シンポジスト

【プロフィール】

ひらの よし ひさ
平野 佳 寿

オリックス・バファローズ 投手

1984年3月8日 生まれ 京都府出身



©ORIX Buffaloes

【略歴】

京都府立鳥羽高等学校

京都産業大学

オリックス・バファローズ(2006~2017)

アリゾナ・ダイヤモンドバックス(2018~2019)

シアトル・マリナーズ(2020)

オリックス・バファローズ(2021~)

【タイトル・表彰】

最多セーブ (2014)

最優秀中継ぎ投手 (2011)

特別賞(連盟特別表彰) 2回(2011, 2014)

【歩み】

◆プロ入り前

小学校3年時に軟式野球を始め、主に捕手・内野手としてプレーする。宇治市立北宇治中学校へ進学後、投手に転向。京都府立鳥羽高校へ進学し、2年生時には春の選抜高等学校野球大会に出場した。京都産業大学へ進学後は2年生時よりエースとして活躍を見せる。リーグ戦通算56試合に登板し、36勝11敗、防御率1.33、404奪三振。36勝、404奪三振のリーグ記録となる好成績を残す。

◆プロ入り後

2005年のNPB大学・社会人ドラフト希望枠にて、オリックス・バファローズへ入団。主に先発投手として出場を続け、2010年にリリーフへ転向する。2011年に最優秀中継ぎ投手賞、2014年には当時パ・リーグ記録となる40セーブを挙げ、最多セーブ投手賞のタイトルを獲得した。

2017年にNPB通算150セーブを達成すると、同年オフに海外FA権を行使し、アリゾナ・ダイヤモンドバックスへ移籍。2020年にはシアトル・マリナーズでプレーし、2021年にオリックス・バファローズへ復帰した。

復帰後は、主にチームのクローザーとして活躍し、2023年には日本プロ野球史上4人目となる日米通算250セーブを達成。チーム3年連続のパ・リーグ優勝に貢献するなど、現在もプロ野球の第一線で活躍を続けている。

シンポジスト

【プロフィール】

う つ ぎ み くに
宇 津 木 美 都

2003年1月29日 生まれ

大阪体育大学 女子水上競技部所属

京都府京都市 出身



【経歴・戦歴】

2006 水泳を始める

2016 日本パラ水泳選手権大会 50m平泳ぎ アジア新記録

2017 World Para Swimming Championship 2017 日本代表選出(地震のため欠場)
200m平泳ぎ・50m平泳ぎ アジア新記録

2018 Pan Pacific Para Swimming Championship 2018

100m平泳ぎ2位/200m個人メドレー3位

Asian Para Games 2018 100m平泳ぎ1位/200m個人メドレー3位

200m平泳ぎ アジア新記録

2021 東京パラリンピック 2020 100m平泳ぎ6位/200m個人メドレー13位

2022 World Para Swimming Championship 2022 100m平泳ぎ6位

2023 World Para Swimming Championship 2023 100m平泳ぎ4位

Asian Para Games 2022 100m平泳ぎ2位/100m背泳ぎ2位

【主な受賞】

第3回日本パラスポーツ賞 新人賞

第14回京都私学振興会賞 文化スポーツ活動賞

令和3年京都府スポーツ賞 優秀賞

現在、大阪体育大学で、小学校教員の勉強をしながら競技を続けている。中学から本格的に水泳を始め、中学2年の時にパラ水泳の活動を開始する。中高大と学校の部活動に所属して部員と同じように練習している。